

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

調査対象学部等の 名称（学位）	設 置 時 の 計 画								定員変更年度	学生募集の停止 について	備 考			
	修業年限	入学定員		編入学定員		収容定員								
		変更前	変更後	変更前	変更後	変更前	変更後							
医学部 医学科 学士（医学）	4 年	110 人	118 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	2年次 0 人 3年次 0 人 4年次 0 人	660 人	708 人	令和 7 年度	—					
対 象 年 度 区 分	令和 2 年度	令和 3 年度		令和 4 年度		令和 5 年度		令和 6 年度		令和 7 年度		春季入学以外の学 期区分について	収容定員 充 足 率	収容定員 充 足 率 （控除後）
	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期	春季入学 その他の学期						
A 入学定員	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 118 （ — ） [—]	— 1. 04倍 —			
志願者数	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	5478 （ — ） [0]				
受験者数	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	5120 （ — ） [0]				
合格者数	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	305 （ — ） [0]				
B 入学者数	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	人 （ — ） [—]	123 （ — ） [0]				
入学定員超過率 B/A	—	—		—		—		—		1. 04				

- (注)・当該調査対象の学部・学科等、定員を定めている組織ごとに記入してください（入試区分ごとではありません）。
- ・なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位（大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」）のほか、それらのコースや専攻単位でも記載したものを、別ファイルにて提出してください。
 - ・様式は、令和 2 年度定員変更の 4 年制の学科が完成年度を越えて報告する場合（令和 7 年度までの 6 年間）ですが、設置計画履行状況等調査の対象期間が 7 年を越え、様式に変更が必要な場合には、別途ご連絡ください。
 - ・認可後さらに定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。
 - ・学生募集停止を予定している場合は、「学生募集の停止について」で「新規入学者を募集停止予定」を選択するとともに、「備考」に「令和〇年度から学生募集停止（予定）」と記載してください。（学生募集停止を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・報告年度の 5 月 1 日現在の情報を記入してください。（過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。）
 - ・調査対象学部等の定員変更年度から報告年度まで記入してください。なお、定員変更年度以前は「—」を記入してください。
 - ・（ ）内には、編入学の状況について**外数で記入**してください。なお、編入学を複数年度で行っている場合には、（（ ））書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・転入学生は**記入しない**でください。
 - ・[]内には、留学生の状況について**内数で記入**してください。該当がない年度には「—」を記入してください。
 - ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国入学生」を記載してください。
 - ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「—」を記入してください。
 - ・「入学定員超過率」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した入学定員、入学者数で算出**してください。
 - ・なお、計算の際は小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで記入してください。
 - ・報告年度に春季入学以外の学期区分の設定を予定している場合は、「春季入学以外の学期区分について」で「春季入学以外の学期区分を設ける予定」を選択するとともに、下欄に、入学時期と入学定員の内訳（予定を含む）を記載してください。（春季入学以外の学期区分の設定を予定していない場合は「—」を選択。）
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度から起算した修業年限に相当する期間までの報告年度における 5 月 1 日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引」（令和 8 年度開設用）IV.33 収容定員の充足状況をご確認ください。
 - ・なお、計算の際は**小数点以下第 3 位を切り捨て、小数点以下第 2 位まで記入**してください。また、完成年度を越えて報告書を提出する大学等は、報告年度から起算した修業年限に相当する期間の収容定員充足率を記載してください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が 1.00 倍を超える場合、大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準（第 1 条第 2 項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第 2 項及び第 4 項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。なお、「収容定員充足率」が 1.00 倍以下の場合や、1.00 倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「（5） 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等」の「平均入学定員超過率」及び「収容定員充足率」は、「2 既設大学等の状況」AC 対象学部学科等の倍率と一致しますので、留意して計算してください。

2 既設大学等の状況

大学 の 名 称	東 海 大 学									収容定員充足率0.7倍以下の学科数	1	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	1
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地	備 考		
	年	人	年次	人		倍	倍	年度	年度				
文学部		370	—	1480		1.12	1.08	—	昭和25	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
文学学科	4	60	—	240	学士(文学)	1.10	1.06	—	平成13	同上			
歴史学科		130	—	520		1.17	1.14	—	昭和35	同上			
日本史専攻	4	50	—	200	学士(文学)	1.18	1.15	—	昭和58	同上			
西洋史専攻	4	50	—	200	学士(文学)	1.19	1.17	—	昭和58	同上			
考古学専攻	4	30	—	120	学士(文学)	1.11	1.07	—	昭和58	同上			
日本文学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.13	1.09	—	平成13	同上			
英語文化コミュニケーション学科	4	90	—	360	学士(文学)	1.04	1.01	—	昭和35	同上			
文化社会学部		450	—	1800		1.09	1.07	—	平成30	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
アジア学科	4	70	—	280	学士(文化社会学)	1.02	1.01	—	平成30	同上			
ヨーロッパ・アメリカ学科	4	70	—	280	学士(文化社会学)	1.03	1.02	—	平成30	同上			
北欧学科	4	60	—	240	学士(文化社会学)	1.09	1.05	—	平成30	同上			
文芸創作学科	4	60	—	240	学士(文化社会学)	1.14	1.09	—	平成30	同上			
広報メディア学科	4	100	—	400	学士(文化社会学)	1.12	1.10	—	平成30	同上			
心理・社会学科	4	90	—	360	学士(文化社会学)	1.13	1.11	—	平成30	同上			
教養学部		190	—	760		1.04	1.02	—	昭和43	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
人間環境学科	4	120	—	480	学士(教養学)	1.04	1.02	—	昭和43	同上			
芸術学科	4	70	—	280	学士(教養学)	1.04	1.01	—	昭和43	同上			
国際学科	4	—	—	—	学士(教養学)	—	—	—	昭和47	同上	令和4年度より学生募集停止		
児童教育学部		150	—	600		1.01	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
児童教育学科	4	150	—	600	学士(児童教育学)	1.01	—	—	令和4	同上			
体育学部		540	—	2160		1.04	1.02	—	昭和42	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
体育学科	4	120	—	480	学士(体育学)	1.07	1.05	—	昭和42	同上			
競技スポーツ学科	4	170	—	680	学士(体育学)	1.03	1.01	—	平成16	同上			
武道学科	4	60	—	240	学士(体育学)	1.00	—	—	昭和43	同上			
生涯スポーツ学科	4	120	—	480	学士(体育学)	1.03	1.01	—	昭和46	同上			
スポーツ・レジャーマネジメント学科	4	70	—	280	学士(体育学)	1.09	1.06	—	平成16	同上			
健康学部		200	—	800		1.01	—	—	平成30	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
健康マネジメント学科	4	200	—	800	学士(健康科学)	1.01	—	—	平成30	同上			
法学部		300	—	1200		1.10	1.07	—	昭和61	神奈川県平塚市北金目4-1-1			
法律学科	4	300	—	1200	学士(法学)	1.10	1.07	—	昭和61	同上			
政治経済学部		400	—	1600		1.10	1.08	—	昭和41	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23			
政治学科	4	200	—	800	学士(政治学)	1.09	1.08	—	昭和41	同上			
経済学科	4	200	—	800	学士(経済学)	1.10	1.08	—	昭和41	同上			
経営学科	4	—	—	—	学士(経営学)	—	—	—	昭和49	神奈川県平塚市北金目4-1-1	令和4年度より学生募集停止		
経営学部		230	—	920		1.08	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23			
経営学科	4	230	—	920	学士(経営学)	1.08	—	—	令和4	同上			
国際学部		200	—	800		1.06	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23			
国際学科	4	200	—	800	学士(国際学)	1.06	—	—	令和4	同上			

観光学部		200	—	800	1.13	1.11	—	平成22	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23	
観光学科	4	200	—	800	1.13	1.11	—	平成22	同上	
情報通信学部		240	—	960	1.09	—	—	平成20	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23	
情報メディア学科	4	—	—	—	—	—	—	平成20	東京都港区高輪2-3-23	令和4年度より学生募集停止
組込みソフトウェア工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
経営システム工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
通信ネットワーク工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
情報通信学科	4	240	—	960	1.09	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1 東京都港区高輪2-3-23	
理学部		320	—	1280	1.06	1.03	—	昭和39	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
数学科	4	80	—	320	1.10	1.06	—	昭和39	同上	
情報数理学科	4	80	—	320	1.08	1.06	—	昭和49	同上	
物理学科	4	80	—	320	0.99	—	—	昭和39	同上	
化学科	4	80	—	320	1.05	1.02	—	昭和39	同上	
情報理工学部		300	—	1200	1.11	1.09	—	平成13	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
情報科学科	4	100	—	400	1.16	1.12	—	平成13	同上	
コンピュータ応用工学科	4	100	—	400	1.10	1.06	—	平成13	同上	
情報メディア学科	4	100	—	400	1.08	—	—	令和4	同上	
建築都市学部		340	—	1360	1.03	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
建築学科	4	240	—	960	1.08	—	—	令和4	同上	
土木工学科	4	100	—	400	0.90	—	—	令和4	同上	
工学部		820	—	3280	1.05	1.03	—	昭和25	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
生命化学科	4	—	—	—	—	—	—	平成13	同上	令和4年度より学生募集停止
光・画像工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成18	同上	令和4年度より学生募集停止
原子力工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成18	同上	令和4年度より学生募集停止
材料科学科	4	—	—	—	—	—	—	昭和41	同上	令和4年度より学生募集停止
建築学科	4	—	—	—	—	—	—	昭和41	同上	令和4年度より学生募集停止
土木工学科	4	—	—	—	—	—	—	昭和41	同上	令和4年度より学生募集停止
精密工学科	4	—	—	—	—	—	—	昭和46	同上	令和4年度より学生募集停止
動力機械工学科	4	—	—	—	—	—	—	昭和46	同上	令和4年度より学生募集停止
医用生体工学科	4	—	—	—	—	—	—	平成22	神奈川県平塚市北金目4-1-1 神奈川県伊勢原市下鶴屋143	令和4年度より学生募集停止
航空宇宙学科		140	—	560	0.96	—	—	昭和42	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
航空宇宙学専攻	4	90	—	360	1.00	—	—	昭和42	同上	
航空操縦学専攻	4	50	—	200	0.89	—	—	昭和42	同上	
機械工学科	4	140	—	560	1.15	1.10	—	昭和46	同上	
機械システム工学科	4	140	—	560	1.01	—	—	令和4	同上	
電気電子工学科	4	120	—	480	1.17	1.13	—	平成18	同上	
医工学科	4	80	—	320	0.92	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1 神奈川県伊勢原市下鶴屋143	
生物工学科	4	100	—	400	1.05	—	—	令和4	神奈川県平塚市北金目4-1-1	
応用化学科	4	100	—	400	1.05	1.02	—	平成13	同上	
医学部		213	—	1088	1.04	—	—	昭和49	神奈川県伊勢原市下鶴屋143	
医学科	6	118	—	708	1.04	—	—	昭和49	同上	定員変更延長(8)
看護学科	4	95	—	380	1.05	—	—	平成30	同上	
海洋学部		350	—	1400	0.97	0.96	—	昭和37	静岡県静岡市清水区折戸3-20-1	
海洋文明学科	4	—	—	—	—	—	—	平成16	同上	令和4年度より学生募集停止
環境社会学科	4	—	—	—	—	—	—	平成23	同上	令和4年度より学生募集停止

海洋地球科学科	4	—	—	—	学士(海洋学)	—	—	—	平成23	同上	令和4年度より学生募集停止
航海工学科		—	—	—		—	—	—	平成23	同上	令和4年度より学生募集停止
航海学専攻	4	—	—	—	学士(海洋学)	—	—	—	平成23	同上	令和4年度より学生募集停止
海洋機械工学専攻	4	—	—	—	学士(海洋学)	—	—	—	平成23	同上	令和4年度より学生募集停止
海洋理工学科	4	150	—	600	学士(海洋学)	0.69	—	—	令和4	同上	
海洋理工学専攻	4	130	—	520	学士(海洋学)	0.62	—	—	令和4	同上	
航海学専攻	4	20	—	80	学士(海洋学)	1.11	—	—	令和4	同上	
水産学科	4	120	—	480	学士(海洋学)	1.16	1.12	—	平成18	同上	
海洋生物学科	4	80	—	320	学士(海洋学)	1.22	1.21	—	平成18	同上	
人文学部		180	—	720		0.85	—	—	令和4	静岡県静岡市清水区折戸3-20-1	
人文学科	4	180	—	720	学士(人文学)	0.85	—	—	令和4	同上	
経営学部		—	—	—		—	—	—	平成25	熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1	令和4年度より学生募集停止
経営学科	4	—	—	—	学士(経営学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度より学生募集停止
観光ビジネス学科	4	—	—	—	学士(経営学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度より学生募集停止
基盤工学部		—	—	—		—	—	—	平成25	熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1	令和4年度より学生募集停止
電気電子情報工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度より学生募集停止
医療福祉工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成25	同上	令和4年度より学生募集停止
文理融合学部		300	—	1200		0.93	—	—	令和4	熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1	
経営学科	4	130	—	520	学士(経営学)	0.99	—	—	令和4	同上	
地域社会学科	4	100	—	400	学士(社会学)	0.78	—	—	令和4	同上	
人間情報工学科	4	70	—	280	学士(工学)	1.03	—	—	令和4	同上	
農学部		230	—	920		0.84	—	—	平成20	熊本県熊本市東区渡鹿9-1-1 熊本県上益城郡益城町杉堂871-12	
応用植物科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
応用動物科学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
バイオサイエンス学科	4	—	—	—	学士(農学)	—	—	—	平成20	同上	令和4年度より学生募集停止
農学科	4	80	—	320	学士(農学)	0.92	—	—	令和4	同上	
動物科学科	4	80	—	320	学士(農学)	0.85	—	—	令和4	同上	
食生命科学科	4	70	—	280	学士(農学)	0.72	—	—	令和4	同上	
国際文化学部		190	—	760		0.98	—	—	平成20	北海道札幌市南区南沢5条1-1-1	
地域創造学科	4	110	—	440	学士(教養学)	1.02	—	—	平成20	同上	
国際コミュニケーション学科	4	80	—	320	学士(教養学)	0.93	—	—	平成20	同上	
デザイン文化学科	4	—	—	—	学士(教養学)	—	—	—	平成24	同上	令和4年度より学生募集停止
生物学部		150	—	600		1.04	1.03	—	平成24	北海道札幌市南区南沢5条1-1-1	
生物学科	4	75	—	300	学士(理学)	1.03	—	—	平成24	同上	
海洋生物科学科	4	75	—	300	学士(理学)	1.05	1.04	—	平成24	同上	
大学全体		6863	—	27688		1.04	1.03	—	—	—	

- (注)・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校（以下「大学等」という。）について、既に設置している学部等（短期大学、高等専門学校にあっては学科等）の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。（大学院、専攻科及び別科を除く）。
- なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「入学定員超過率」及び「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「－」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部・学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引（令和8年度開設用）IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率（控除後）」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「－」としてください。
 - ・「収容定員充足率（控除後含む）」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
また、0.7倍以下又は1.15倍以上の**学科**については、**必ず太字にしてください**。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。
詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。

3 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (令和6年度)	・情報理工学部情報科学科の収容定員超過の是正に努めること。	【認可】 遵守事項 情報理工学部情報科学科は、令和4年度入試の入学人数が132名、令和5年度入試の入学人数が105名、令和6年度入試の入学人数が138名となり、入学定員（100名）を大幅に超過している。この状況を踏まえ、令和7年度入試において、前年度より厳格に入試選抜を行った結果、入学人数は90名となり、令和7年度における収容定員超過率は1.11倍に改善した。（7）	履行済 引き続き入学選抜を適切に実施し、収容定員超過の改善に努めていく。（7）
認 可 時 (令和6年度)	・海洋学部海洋生物学科の収容定員超過の是正に努めること。	【認可】 遵守事項 海洋学部海洋生物学科は、令和4年度入試の入学人数が100名、令和5年度入試の入学人数が110名、令和6年度入試の入学人数が111名となり、入学定員（80名）を大幅に超過している。この状況を踏まえ、令和7年度入試において、前年度より厳格に入試選抜を行ったが、学力系入試における入学手続率が予想より高く、入学人数は95名となり、令和7年度における収容定員超過率は1.21倍である。（7）	履行中 令和8年度入試において、さらに厳格な入学選抜を行うことにより、定員超過の改善に努める。（7）
認 可 時 (令和6年度)	・海洋学部海洋理工学科の収容定員未充足の是正に努めること。	【認可】 遵守事項 海洋学部海洋理工学科（入学定員150名）は、海洋理工学専攻（入学定員130名）と航海学専攻（入学定員20名）の2専攻で構成され、航海学専攻は十分に定員を充足しているものの、海洋理工学専攻が未充足のため、学科として収容定員充足率が0.7倍未満となっている。このことから、海洋理工学専攻（以下、本専攻という。）の収容定員未充足改善の履行状況について、次のとおり説明する。 本専攻は、定員未充足の状況を踏まえ、令和7年度入試に向けて高校生への働きかけが可能な推薦・総合型選抜入試において志願者を増やすことを目標とし、本専攻のPRにおいて、何が学べるのかを明確に、丁寧に説明することに努め、本学付属高校生への働きかけ、指定校の見直し・追加等、志願者増加につながるような取り組みを行った。その結果、令和7年度入試の推薦・総合型選抜入試志願者は、令和6年度入試から2倍近く増加し、入学人数は89人、入学定員超過率0.68倍となった（令和6年度入試：入学人数74人、入学定員超過率0.56倍）。令和7年度における収容定員充足率は0.62倍である。（7）	履行中 令和7年度入試において取り組みの効果ができていることから、令和8年度入試に向けて引き続き取り組みを推進するとともに、完成年度を迎え、一期生の卒業後の進路状況が明らかになることから、本専攻のPRにおいて、本専攻の学びの成果を高校生に対して分かりやすく説明して定員未充足の改善に努める。（7）

